

2026年度 酪農学研究科 修士課程 第2期入学試験問題

(必修： 英語 )

【解答又は解答例】

① 下線部(1)を和訳せよ [20点]

海氷ができるとう表層の海水が冷却されて海水の上下の循環が促進され、海の下層に蓄積されていた栄養塩類が表層まで浮上します。そして春になると、表層は、光合成に十分な太陽光に恵まれるため、下層から上がってきた栄養塩類を利用して植物プランクトンが爆発的に増殖します。

② 下線部②に関連して知床の海と陸の生態系の豊かなつながりをもたらす起点となっているものは

何か単語で答えよ? [10点]

海氷

③ 下線部(3)を和訳せよ [20点]

シロザケ、カラフトマスなどのサケ科魚類は海から川を遡り、ヒグマや猛禽類の重要な食物資源となります。食べ残された魚もキツネなどの糧となり、最後は土に還り森の栄養分となります。

④ 下線部④に関連して、シマフクロウやオオワシやオジロワシなど国際的希少種の存続にも不可欠

な豊かな生態系の特徴はどのように形成されているか延べよ。 [10点]

動植物とともに北方系と南方系の種が混在しており、これらの生物が密接に影響し合って豊かな生態系を形作っている

受験者の卒業研究の要旨あるいは修士課程における研究計画のいずれかについて、20語以上の単語

を用いて英文にて示せ [40点]

In my master's program, I aim to elucidate the behavioral traits of brown bears living on the urban outskirts of Sapporo City, Hokkaido—known as "urban bears"—by examining their potential reduced wariness toward humans. I plan to accomplish this by tracking the movements of individuals equipped with GPS collars.